

～今、市民の森では！～



作成:NPO 法人 ハヶ岳森林文化の会 森林観察学習部会
 (Tel: 0266-75-1772 Mail: shinrin_bunka@yahoo.co.jp)
 掲示許可:茅野市 環境課 環境保全係

毎年、一般募集して結成した月例観察会メンバーにより、月一回の月例観察会を行っています。そのメンバーから市民の森を散策される皆さんへ、メッセージをお届けします。市民の森の現在の様子(咲いている花、飛んでいる蝶など)をお伝えしますので、ご参考に、気持ちの良い散策をお楽しみください。月例観察会は、1回参加も受け付けております。お問い合わせは 75-1772。

茅野市 市民の森ガイドブック「市民の森に集う」(新書版144ページ)は茅野市役所 環境課 環境保全係で無料配布しております。是非、散策のお供に！

市民の森 デビュー (松2名)

あっちで蝶、こっちで花、そこでアブラムシ、みんなてんでばらばらで、こんな観察会見たこと無い。
 だけど、とても楽しかった。



ウツギ (克)

ウツギの白い花がとても印象的でした。それにしても「空木」とは、昔の物語にも出てくる様な古風な素敵な名前です。



パンダに負けない! (SU)

○上野動物園でパンダの赤ちゃんが誕生した翌日の観察会。
 モンキチョウの産卵現場を目撃した(馬)さん。次いでアサギマダラの卵と一齢幼虫も!! みんな無事に元気に成子ヨウになるんだよ～。



○シナノキの実生も見ました。赤ちゃんシナノキはモミジのような形の葉なのに、次の葉っぱは大人のシナノキの葉に近くなる…。大木になるまでどれくらいの時がかかるのでしょうか。

少年時代 (秋)

今回はチョウの知識を沢山得ることが出来ました、成虫から卵、幼虫、蛹まで盛りだくさんでした。少年時代、昆虫採集に熱中したことが懐かしく思い出されます。

記号の説明:

- ①xx:ガイドブック「市民の森に集う」xxページ参照
- ②xx:ガイドブック2「森を楽しむ」xxページ参照

ガイドブック2「森を楽しむ」は、2017年3月に発行し、只今、300円で販売中。
 《取扱所》 茅野市観光案内所 (茅野駅ビル2F)
 《問合せ》 NPO 法人 ハヶ岳森林文化の会 ☎: 0266-75-1772

6月に開花していた花たち (悦)

一年で、一番花が多種見られる時期と感じます。

- ✿ ヤマツツジ→ガイドブック①79
- ✿ ベニバナイチヤクソウ→①78
- ✿ ジンヨウイチヤクソウ→②79
- ✿ アオハダ→ガイドブック①129
- ✿ フタリシズカ→①73 アヤメ
- ✿ ウツギ→①88
- ✿ ヤブデマリ→①83
- ✿ カラゴキカエデ→①132
- ✿ ツルウメモドキ→①139
- ✿ マユミ→②78
- ✿ キランソウ→①75
- ✿ アヤメ→①83
- ✿ ムラサキサギゴケ→①75
- ✿ ミヤコグサ→①82



シナノキ (山中)

大きなシナノキの樹冠が明るい若葉色に見えましたが、その見事なことに驚きました。包葉からニョキッと花芽が突き出すというのもユニークです。その包葉の色が明るい若葉色の正体でした。樹下に落ちた種が1センチほどの小さな双葉をたくさん出していました。7つのちいさな指を開いた形です。親樹の葉とまるで違う形でした。樹木を観察するにも、双眼鏡があれば便利かなと思いました。

声を聞いた 鳥 (矢)

- センダイムシクイ ● イカル ● ホトギス
- アオバト ● キビタキ ● ハクセキレイ
- トビ

本日出会った昆虫 (馬)

- <蝶・蛾>
- クモガタヒョウモン ♂ ②113
 - コミスジ ②115
 - イチモンジチョウ ②114
 - ヒメウラナミジャノメ ②115
 - コジャノメ ②115
 - クロヒカゲ ②116
 - キマダラヒカゲ ②116
 - アサギマダラ ②117
- 成虫、卵(イケマ葉裏)、幼虫
- オオムラサキ 終齢幼虫 ②114



- ゴマダラチョウ 蛹(羽化直前) ②115



- モンキチョウ ②110
- 成虫・卵(ミヤコグサ葉裏)



- キンモンガ ②120
 - トラガ ②120
- <他昆虫>
- エゾハルゼミ(鳴) ②129
 - スジクワガタ ②122
 - クロスジギンヤンマ ②127
 - シオヤトンボ♀ ②128
 - シオカラトンボ♂ ②128

市民の森「アブラムシ」わがまま図鑑②(矢)



池のノイバラ

イバラヒゲナガアブラシ
特徴:体色は光沢のある
緑色で頭部は赤みを
帯びる。
宿主植物:バラ類、栽培
種でも見られる。
バラ類の新葉、葉裏、
茎で観察できる。

お勧め P.:バラにいるアブラムシの周辺を観察すると天敵のヒラタアブ、テントウムシ、クサカゲロウ、オトシブミなど色々な昆虫が賑やかに生活しています。
アブラムシは生態系ピラミッドを支える大事な存在なんです。

①ヒラタアブ ②ナミテントウの幼虫 ③ナミテントウ



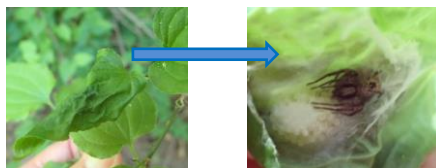
久しぶり (w.k)

久しぶりの観察会でしたが、収穫が沢山ありました。
○2,3年前に見たハクウンボクの幼木、何年後に花の咲いたところが見られるかな。
○アサギマダラの卵もこれから楽しみです。
○クロスジギンヤンマのコバルトブルーの色も忘れがたいです。



e

☆母の愛！(矢)



ヤマカシユウ葉巻の中を拝見するとクモの母さんが卵を守っていました。

色々 (KK)

○ベニバナイチヤクソウの花がまっ赤な茎についている姿は印象的。
○クロスジギンヤンマの色彩のあざやかさ、人間のセンスなんて、と感嘆してしまう。
○アサギマダラの産卵、幼虫を見られて感激。
沢山あるいて疲れたけれど、沢山、虫やら植物やらみられて充実した一日。



ベニバナイチヤクソウ

夏 (6月)



シナノキ (T.S)

○シナノキの実生をみた、手をパッと広げ、”こんにちば”の声も聞こえてきそうな可愛いらしい葉にうっとり、ほっこり。



e

○頂上広場にミヤコグサがかたまつて、もうすぐジュータンのようなそうです。ミヤコは京都に縁があるような名はおもしろい。

昆虫の色や模様 (そ)

今日は昆虫の色や模様魅了されました。クロスジギンヤンマ、クモガタヒョウモン、シロシタホタルガなどなど。

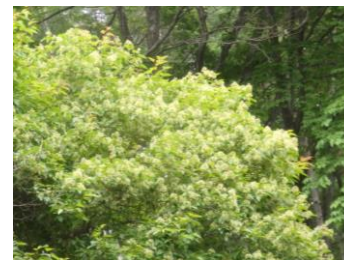


e

○アサギマダラの卵のズジが見えたのはうれしかったです。
○シナノキの生まれただばかりの葉がとてもかわいらしかったです。

今月のピック (悦)

昨年は、アオダモの花の当たり年。あちこちでアオダモの花を見ました。今年、カラコギカエデの当たり年。



e

ハクウンボク (小口)

○白雲木、ホウの木の大きな葉に迎えられて、足元にはヘビイチゴの赤い実ができていました。



e

○イケマの葉にアサギマダラの卵と幼虫もいましたよ。



ヒトクチャク